※青は今月または進行形、赤は今月の参考資料有です

2015.12.3 教務資料

ＨＷＩＰ企画運営委員会　教務報告

１．HW イノベーション創出論　（１年次後期、必須）→実施中

２．HW セミナー　（１年次、必須）→ 今年度も同様に継続
・HW 合宿：→ 4/10-12 に実施済。
・研究室ローテーション：７月から１１月にかけて実施　→済

３．HW 領域基礎研究　（１年次、必須）→ 今年度も同様に継続（座学２日＋企業訪問１日）
・イノベーション入門：Clic 産学講義と企業訪問+ライティング　→済

４．HW 融合領域研究　（２年次、必須）→ 今年度も同様に継続（座学１日＋実践２日）
・アウトリーチ：未来館コミュニケーターによる講義と実践
→講義 7/3 済、学内は 9/28 に済、学外は中之島 LaboCafe で 11/25 に済

５．HW 融合領域プロジェクト研究　（３年次、必須）→ 研究予定書提出済→認定書提出→RQE
HWPI 融合領域プロジェクト研究　（４年次、選択）
・HW 学生主体融合領域研究支援　→ ４件の研究実施中

６．HW イノベーション実践演習　（３年次、選択）→ 産連委員会運営、５～８月に実施済
・プログラム参画企業による講義（5 月特許講習，６月 Pana，７月 NEC）

７．HW インターンシップ　（３年次、必須）→ 実施中。Slack で公開連絡。

８．HW 基礎論Ｉ・II　（１年次、選択）→ Ｉは済。II は進行中
・特任教員による座学　→ 昨年度の反省からグループワークを３回含む新しい構造に改善。

９．学生アドバイザリ委員会（メンターを兼ねる）→第２回書類評価済（Pre-QE,R-QE）
・８月ごろにメンタリングを主目的に、11 月ごろに評価を主目的に、年二回実施。
・Pre-QE(12/1)済，今年度から **R-QE** が始まる（1/26）

10．学生企画：

11．GPI スキル熟達度診断 → 今年度も同様に継続（秋に診断、年度末に再確認）

12．平成 27 年度 履修説明会　→ ４月３日に実施済。

13．その他：　OACIS に HW ブース出展。　未来トークのパネリストとして履修生登壇。
英語クラス　→　10 月から実施中

＊講義の流れ
研究：領域基礎（１年）→融合領域（２年）→プロジェクト研究（３年）→PI 研究（４年）
産業：入門（１前）→創出論（１後）→アウトリーチ（２年）→実践演習（３年）・インターン（３年）
＊各カリキュラム説明やイベント詳細は HP 右上の履修生専用ページにおいています。
http://www.humanware.osaka-u.ac.jp/student-only/

学外アウトリーチ

１１月２５日（水）夜の７時～９時に、中之島にある、京阪電車なにわ橋駅の地下一階、アートエリアB1（ラボカフェ）にて、一般の人を対象にアウトリーチを行いました（２年生の必須科目の一環）。雨だったため、通常ではほとんど客が入らないと言われていた中、１０名ほどの一般客参加がありました。履修生はできるかぎり一般の方にも分かり易いよう、また興味を持てるよう、企画当初から内容を吟味し、当日も熱意のこもったプレゼンなどを含め、魅力的な展開にて進めました。結果、多くの人に興味をそそるような科学技術研究の話をベースに来場者を引き付け、また履修生の興味・熱意・意欲をしっかりと伝え、来場者の半数以上が履修生との議論に参加するなど、非常に実りあるイベントとなりました。実は、９月のイベントでは多くの課題が浮き彫りになっていたこともあり、この２回のイベントにより目に見える大きな成長がありました。

「理系研究の過去・現在・未来 ～理系大学院生と共に考える未来像～」
サイエンス地域・社会ラボカフェ 2015.11.25 水　時間 19:00—21:00
定員 20 名程度（当日先着順・入退場自由）
主催大阪大学ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム
共催大阪大学コミュニケーションデザイン・センター

大阪大学の博士課程で学ぶ生命・情報・工学分野の学生と共に過去、現在、未来の理系研究の変遷について議論しませんか。まず、「理系研究」が過去にどのような歴史的経緯で成立してきたのか、簡単に解説します。続いて、現在において理系研究がどのように進められているのか、学生自身の研究をケーススタディとして紹介します。最後に、学生が目指す未来像を実現するために必要な理系研究について、皆さんと議論したいと思います。